

# 資料館だより

## CONTENTS

- 1… TOPICS
- 2… 展示活動報告
- 3… 資料館での雑感／研究会・講演活動報告  
平成26年3月～6月移管・寄贈資料
- 4… 開催案内／資料館業務日誌／平成26年度入館者

広田百豊画  
「富士山」

## TOPICS

### 資料館で「博物館実習」を開始

—資料館コレクションに触れる！—



博物館実習で、学生に考古資料の整理・保存方法を指導する有村資料館副館長

博物館実習の授業では、平成26(2014)年度から資料館を活用しています。同実習は、学芸員資格取得のために必要な科目の一つで、博物館学芸員の実務を実際に体験することで学びます。資料館の実習では、学生は、資料館の職員によるバックヤードの解説を聞いたり、資料の整理作業、展覧会のアンケート用紙のデザイン、企画展展示の準備など、実際の資料館業務を体験したりしました。こうした博物館実習の受け入れは、資料館にとっても重要で、資料館が行っている活動を広く学生に紹介するという意味があります。



博物館実習で、出張展示の作業を手伝う学生の皆さん  
(P2 関連記事)

これからは、資料館が毎年春秋に開催している企画展の一部を博物館実習で準備することも計画しています。今後の資料館と学生とのコラボにご注目ください。

## 展示活動報告

新歓展

### 学生たちの肖像 —前身校の学生写真・制服—

会期 平成26年4月4日～6月27日 会場 金沢大学資料館展示室



新歓展チラシ

資料館では、毎年、新入生に入学した金沢大学を身近なものに感じてもらうため、新歓展を開催しています。

金沢大学には多くの前身校があり、今年度の新歓展では、古くは100年以上前の明治から、大正、昭和初期までの、それぞれの学校に学生が入学した時の証明写真や学習・実習風景など学生生活を垣間見る写真、卒業時の集合写真等のほか、マントや学生服、下駄など、パネル32枚と関連の品々28点とで紹介しました。

併せて、平成25年度中に収蔵した新資料から32点をお披露目する「新収蔵品展」も同時開催しました。

また、5月12～16日に、資料館職員が展示品等を解説しながら鑑賞する「ミュージアム・ツアー」を実施し、学内外から23人の参加がありました。



新歓展を視察する山崎光悦学長



資料館職員の解説を聴く  
ツアー参加者の皆さん



自然科学系図書館での  
展示風景

出張  
展示

### 19世紀の3D —ステレオ写真の世界—

会期 平成26年6月3日～6月27日 会場 金沢大学自然科学系図書館

資料館では、自然科学系図書館カウンター前で、日ごろ本資料館展示室に足を運ぶことが少ない自然科学系学生等に、当館が毎年開催している展示会の一端を知ってもらうことを目的に出張展示を開催しました。

今回の出張展示では、昨年度好評を頂いた企画展「19世紀の3D —ステレオ写真の世界—」で展示した資料の一部とパネル約15点を紹介しました。また、ハンズオン(体験型展示)として、ステレオ写真を立体視できるコーナーも設置しました。

企画展

### Art Museum? —金沢大学のアート・リソース—

会期 平成26年7月9日～9月26日 会場 金沢大学資料館展示室



「沖縄のオーバー」と談笑？する山崎光悦学長

本資料館は、金沢大学のもつ研究成果や学術資源の発信・公開にも力を入れております。今回の企画展では、本学にあるアート・リソース(学術的芸術資源)をつかった展覧会とし、人間社会学域学校教育学類の美術教育専修の教員の作品を中心に、日ごろ目にすることが少ない金沢大学のアートな側面を紹介しました。

当展覧会では、大村雅章の「SINOPIA2014」、鷺山靖の「進取」、江藤望の「沖縄のオーバー」、池上貴之の「光のお絵かきダンス」など、絵画、彫刻、インスタレーション、工芸等々、さまざまな手法、技法で制作された作品14点

とともに、兼六園にある金城霊澤の天井画を描いた広田百豊(加賀市出身の日本画家)による「富士山」なども展示しました。

「資料館だより(45号)」をお届けできる頃は残り会期はわずかと存じますが、ぜひ一度足をお運びください。



企画展チラシ



企画展を見学する来館者  
(写真中央は宮下孝晴教授)

資料館では、展示室内のレイアウトを大幅に変更し、右半分を企画展示に、左半分を常設展示としました。また、今回の変更を機会に、常設展示資料の一部入替えも行いました。ぜひご覧ください。



資料館展示室での展示風景

## 資料館での雑感

### 学生から見た資料館



金沢城跡出土資料  
(元金沢大学教授井上鋭夫氏寄贈)の整理風景

本資料館では、多数の金沢城跡出土資料を保管しており、現在、「金沢大学資料館所蔵資料(モノ)の整備事業」の一環として整理中である。

資料館収蔵庫2階の奥、現在はシートが敷いてあるのだがここが普通の作業場である。

ここには元金沢大学教授井上鋭夫氏寄贈の金沢城跡出土資料が“良くも悪くも”当時のまま残されている。というのも、

今から45年ほど前に掘り出された資料が、時には砂まみれになって残されていて資料館の資料として活用できない状態にあり、これの個数確認や洗浄、データベース化を行いながら博物館資料の資料化に携わるといふ、博物館科目の履修者として恵まれた経験をさせて頂いているからである。

現在整理している資料には陶磁器や瓦の他、金属類や木片、漆器など取り扱いに注意を要するものがあり、これらの資料については一つひとつ袋からシャーレに入れ替える。本来、考古学資料は出土した地点があって初めて研究用の資料として価値を持つものであるが、現在整理中の資料については、出土地点はおろか手掛かりになりそうな出土年月日が無いものも多い。この場合はかなり困難な作業となる。

ここまで大変な話が続いたが、当然楽しみもある。自分の専門としたい分野と整理中の資料の時代が重なっていることもあり、実物を観察できるという良い環境となっている。以前変わった形状の瓦を見つけた。その時はよく分からなかったが近隣の施設の展示を見学することによって瓦の隙間を埋めるためのものだと分かった。

概説書などだけでは体験できない、「実物」を間近に観察することによってはじめて自分の知識や経験として定着する楽しさ。現在整理中の資料が展示でその楽しさを伝えることができるよう、これからも努めていきたい。

人間社会学域人文学類(考古学)3年  
野村 将之

## 研究会・講演活動報告

### 活動報告

### 大学博物館等協議会2014年度大会・第9回博物科学会 in 愛媛大学に参加

会期 平成26年6月19日～6月20日 会場 愛媛大学総合情報メディアセンター



大学博物館等協議会・博物科学会会場で掲示した本学資料館ポスター

大学博物館等協議会は、全国の大学博物館等が集まって議題を協議したり、情報交換をしたりする組織・会合です。2015年度は、本資料館での開催が予定されていることから、今年の協議会には、奥野資料館長をはじめ、事務部からも、清水情報企画課長等が参加し、情報収集に努めました。

また、協議会の事業である博物科学会では、本学から次の発表を行いました。

#### 【口頭発表】

- 金沢大学資料館と博物館関連授業との連携の試み
- 第四高等学校由来の教育掛図のデジタル公開 一水野掛図を例に一

#### 【ポスター発表】

- 博物資料情報共有を目指した学術資源リポジトリ協議会の現状と今後～“試行”から“事業”への移行と展開～



笠原資料館職員による口頭発表風景

## 平成26年3月～6月 移管・寄贈資料

今期も貴重な資料の数々を寄贈していただきました。当館にて大切に保管し、貴重な資料として活用させていただきます。改めて感謝申し上げます。

(平成26年度第1回資料館委員会(26.06.27開催)承認)

### 移管

- 大正15年度機械工学科三、二学年 夏季実習工場一覧

附属図書館  
(金沢工業専門学校旧蔵図書に挟まれていたもの)



夏季実習工場一覧

### 寄贈

- 故水上一久教授写真入額
- 故井上鋭夫教授写真入額
- 故設楽和男氏関係資料

(計854点)

笠井純一氏(本学名誉教授)



故内藤湖南氏扁額

- 故内藤湖南氏扁額

岡崎均氏



開学百年 四高北都会記念誌 北の都・北の海

- 開学百年 四高北都会記念誌 北の都・北の海(昭和61年)

荘保純一氏

## 開催案内

### 特別展

## 超然 — 第四高等学校の校風と学生たち — (仮題)

会期 平成26年10月15日～11月28日  
会場 金沢大学資料館展示室

金沢大学の前身校のうち最も著名なのが旧制四高です。四高の校風「超然主義」を振り返り、本学の伝統を再認識すべく、本学並びに金沢市内文化施設等に残る貴重な「超然主義」関係資料および四高関係資料を一堂に展示するものです。



記念祭の全景ストーム(資料館HP「写真で見る四高」より)  
「超然」の旗をかざして寮歌を歌う(四高記念祭大運動会の後には、きまつて全景ストームが繰り広げられました)。

### 写真展

## よみがえる城内キャンパス

会期 平成26年10月28日～11月6日  
会場 金沢城公園鶴の丸休憩所

資料館では、今年も金沢城公園内の鶴の丸休憩室の一角を借りて、懐かしい城内キャンパス(正式には丸の内キャンパス)時代の写真展を開催します。

本写真展は、毎年「金沢大学ホームカミングデイ」の開催日(本年は、11月1日(土)に開催)に併せ実施しているものです。



教養部運動会(昭和35(1960)年第8回卒業アルバム 資料館HP「写真で見る金沢大学の歩み」より)

## 資料館業務日誌

(平成26年 4月～7月分)

4. 4～6. 27	新歓展「学生たちの肖像—前身校の学生写真・制服—」
4. 16	平成26年度第1回ヴァーチャル・ミュージアム打合せ
4. 16	学長新歓展視察
4. 23	第1回大学博物館等協議会・博物科学会WG
5. 2	第1回資料館特別展WG
5. 12～5. 16	ミュージアム・ツアーの実施
5. 14	第2回大学博物館等協議会・博物科学会WG
5. 14	石川県博物館協議会総会(県立美術館)出席
5. 15	「資料館だより(第44号)」発行
5. 21	平成26年度第2回ヴァーチャル・ミュージアム打合せ
5. 22	キャンパスインテリジェント化委員ヴァーチャル・ミュージアム整備・構築状況視察
6. 3～6. 27	自然科学系図書館で「19世紀の3D～ステレオ写真の世界～」を出展展示
6. 4	第3回大学博物館等協議会・博物科学会WG
6. 11	平成26年度全国博物館長会議(文科省)出席
6. 17	平成26年度第3回ヴァーチャル・ミュージアム打合せ
6. 19～6. 20	平成26年度大学博物館等協議会・博物科学会(愛媛大学)参加
6. 27	平成26年度第1回資料館委員会
7. 8～7. 9	公開パネルディスカッション「これからの大学文書館」(広島大学)参加
7. 8	小野正敏元国立歴史民俗博物館教授、向井裕知金沢市文化財保護課主査来館
7. 9～9. 26	企画展「Art Museum? -金沢大学のアート・リソース-」
7. 10	岡田憲司駐ホンジュラス特命全権日本大使来館
7. 15	平成26年度第4回ヴァーチャル・ミュージアム打合せ
7. 15	第4回大学博物館等協議会・博物科学会WG
7. 22～7. 25	ナイト・ミュージアム(16:00～19:00)の実施(学生ボランティアによる開館延長)
7. 28～8. 1	ミュージアム・ツアーの実施

## 平成26年度入館者

(平成26年 4月～7月分)



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
25年度	661	457	224	460	1,379	287	411	749	211	461	224	193	5,717
26年度	677	485	188	968									2,318

## お知らせ

●資料館及び附属図書館が所蔵する貴重資料の高精細デジタル撮影と電子化を行い、これを金沢大学ヴァーチャルミュージアム(<http://kuvm.kanazawa-u.ac.jp>)に登録し一般公開したところ、平成25年度は67,770ページのアクセスがありました。

今後更に充実させていく予定でありますので、ぜひ一度ご高覧ください。



第四高等学校旧蔵掛図(大型平面図)

**編集後記** 大学博物館等協議会・博物科学会(6/19～20 愛媛大学)に初めて参加した(P3に関連記事)。

各大学等からの活動報告を拝読し、改めて本資料館の組織力、資金力不足を痛感した。

本館は、博物館機能、文書館機能を併せ持っていることから、資料の収集、整理や配架・陳列、展示等々の作業は広範囲に及ぶが、パート3名という脆弱な組織で、これら資料を活用するための環境整備に努めている。

毎年のヒアリングで、「資料館は、この人員、予算でよくやっていますね」の辛い言葉で自己満足?していたが、そろそろ息切れを感じてきた(「為せば成る」の心意気も限界が近い?)。

(井川俊昭)

## 金沢大学資料館だより 第45号 平成26年9月12日発行



【発行/編集】金沢大学資料館

〒920-1192 金沢市角間町  
TEL 076-264-5215 FAX 076-234-4050  
Mail [museum@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:museum@adm.kanazawa-u.ac.jp)

<http://museum.kanazawa-u.ac.jp>